

地域連携センター Newsletter

活動報告（公開講座・セミナー開催）

【第2回 公開講座 「がんとともに生きる」を支える

～がん看護専門看護師の役割～を開催しました】



清水准教授と参加者の皆さん
R6年2月17日開催

がん看護専門看護師として、病院での活動経験を持つ看護学部の清水裕子准教授が、「がん」を中心とした医療の変化とそれに伴う看護師の役割の変化、専門看護師資格ができた経緯や実践活動について講演しました。

当日は10代から70代の方々に受講いただき、受講者からは、看護師やがん看護専門看護師の仕事・役割の理解が深まった、専門性を持ちたいという看護師が増えていくことはとても心強い、等の感想が聞かれました。

【国際化研究支援セミナー】

○第1回セミナーでは、海外で開催された国際学会での発表を経験した大学院生と診療放射線学部4年生が講師役を務め、国際学会に向けた準備や発表内容、国際学会の雰囲気などを紹介しました。当日は学生や教職員など約80名が参加し、参加者からは研究や学会への興味が湧いた、参加支援金制度を利用してぜひ自分も発表してみたい、などの感想が寄せられました。

○第2回セミナーでは、「世界を取り巻くAI－実務で使えるAIを用いて世界から取り残されないように－」をテーマに、診療放射線学部の佐藤充講師が、研究活動や事務業務で利用できるAIの基礎知識から実務への応用まで、具体例を紹介しながら講演しました。参加者からは、AIの進化に驚いた、AIの活用や特徴を楽しく知ることができた、まずはAIに触れる機会を作り有効に正しく使えるようにしたい、などの感想が聞かれました。



第1回セミナー講師を務めた学生の皆さん R5年12月15日開催



第2回セミナー R6年1月17日開催

学生の活動報告



開催:R5年10月7日・8日
会場:ALSOOKぐんま総合スポーツセンター

【リレーフォーライフジャパンぐんま2023に 本学ボランティアチームが参加しました】

がん征圧や患者・家族の支援を目的としたチャリティーイベントに学生・教職員42名が参加しました。当日は、チャリティーくじやがん予防啓発キッズコーナー等を運営し、大会の成功に貢献しました。会場を照らすルミナリエに書かれたメッセージを通して患者さんやご家族の心に触れ、がん征圧について理解を深める貴重な時間となりました。

【第27回 桃の木祭が賑やかに開催されました】



大bingo大会には地域のお子さんや高齢者の皆さんも多数ご参加いただきました



仮装大会は両学部の学生チームが競い合い、大きな歓声が響きました

「一陽來復」をテーマに、R5年10月18日に学園祭が開催されました。当日はご家族連れや地域の方など、500名を超える皆さまにご来場いただき、大bingo大会やバンド演奏、仮装大会などををお楽しみいただきました。久しぶりに学生たちの笑顔が輝く楽しい一日となりました。

○一陽來復：悪いことが続いた後によくやく物事が良い方向に向かうこと

受賞報告

【学部生の受賞】

○日本放射線技術学会 「学生発表優秀賞」 受賞

診療放射線学部4年生の村松莉江さんが、令和5年12月に開催された日本放射線技術学会 東京・関東支部合同研究発表大会2023において、「学生発表優秀賞」を受賞しました。

○標的的アイソトープ治療線量評価研究会 「研究奨励賞」 受賞

診療放射線学部4年生の石川一磨さんと久保田千裕さん（指導教員 大崎 洋充教授）が、令和5年9月に開催された第4回標的的アイソトープ治療線量評価研究会において、共に「研究奨励賞」を受賞しました。



村松さんと指導教員の
佐々木浩二教授



津野助教と共同研究者の
佐々木浩二教授

お知らせ

◆2024年度 無料講座・無料セミナーのご案内

[看護研究セミナー]

【対象者】群馬県内の保健医療関係職の方

【内容】 第1回「看護研究計画書の作成」

第2回「看護研究における倫理と手続き」

第3回「看護研究のための文献検索と文献検討」

【開催方法】 オンデマンド配信

※第3回は希望者のみ対面で演習実施

【演習日】 6月1日（土）9:20～11:20



[個別支援成果報告会]

開催日時：6月1日（土）11時30分～12時30分（対面開催）

【出前講座】 健康に関する内容や医療従事者の業務に役立つ様々な講座を用意しています。

【公開授業】 親しみやすい科目で、学生以外の方も受講できます。

詳細は、ホームページ
をご覧ください。